



えとうちよこ  
藤 千代子

## いかに収納率を上げるか 完納を目指す姿勢は

～ 法的手段も考える ～

**質**

特に収納率の低い市営住宅使用料や市営住宅浄化槽使用料について、今後の対策は。

**答** 市長

連帯保証人への滞納状況通知を平成23年11月から始めた結果、過年度分の徴収率は改善しました。

継続して高額滞納者の連帯保証人へ通知するとともに、平成24年10月からは住宅使用料徴収の戸別訪問を開始したところです。

**質**

増大している滞納金額の収納率向上策は。

**答** 市長

平成23年度から「市税等収納向上対策本部」を立ち上げ、収納の向上を目指し、取り組んでいます。

その中で、賦課はもとより収納に関する事項について、責任の明確化を示した「市債権管理事務取扱規程」を定め、さらに債権回収に当たって生じる困難事案の処理対応についても税務課と賦課担当課との連携を記した「市債権徴収連携事務取扱規程」についても定めたところです。

**質**

給食費未納ゼロに向けた取り組みは。

**答** 教育長

「給食申込書兼納入誓約書」の徴収や未納者に対する督促方法の見直しなど、学校と連携した実効ある収納の取り組みについて、教育委員会などで実施に向けた協議を進めていきたいと考えています。



## こうみょうか 巧妙化した悪質商法対策は

～ 消費生活センターの機能を高める ～

**質**

消費生活センターの運営状況などは。

**答** 商工観光課長

平成23年10月にセンターを設置し、嘱託の相談員1名と臨時の相談補助員1名を配置しています。

今後とも相談しやすい環境づくり、解決に向けた支援などを相談者の身になってこれまで以上に進めていきたいと考えています。



全共の検証から学ぶものは

～ 和牛改良や生産振興に取り組む ～



え 衛 藤 竜 哉

質

第10回全国和牛能力共進会が長崎県であり、団体で宮崎県が1位、鹿児島県に続き大分県も総合3位入賞を果たしたが、本市からの出品は1頭もなく寂しさや悔しさが残る大会だったと思う。

本市の畜産振興の再興のため、どのような取り組みを考えているのか。

また、市内の酪農農家もさらに厳しいと聞いたが、酪農農家への支援策などの考えは。

答 市長

農家の高齢化の中で対象牛や農家の選定に苦労しました。

「牛が人を作り、人が牛を作る」と昔から言われており、地域との調整、各組織や各指導機関との連携を密にし、和牛振興につながる対策に積極的に取り組み、農家の所得向上と生産意欲の向上を目指していきます。

現在の酪農農家は10戸で、うち6戸の農家は後継者がおらず、今後の経営などが懸念されています。

「モーモースクール」という搾乳体験やバターづくり体験などを酪農青年部が取り組んでおり、市としても、各組織などと連携を図り、牛乳の消費拡大にも努めていきます。



モーモースクール（緒方小学校）

これまでのスポーツ観光の取り組み状況は

～「観光産業」や「経済効果」の観点からは取り組んでいない～

質

もっと民間と一緒になり、キャンプや合宿、公式試合などの勧誘に積極的に取り組んでほしい。

勧誘などの活動をするのに、コーディネート、もしくは受け皿となる組織を作る必要があると考えるが市の考えは。

答 商工観光課長

コーディネート役割を行政や観光協会などが積極的に行うことが必要であると考えています。

スポーツの持つ可能性を最大限に生かすために、観光協会や関係部署との協議の場を持ち、進めていきたいと考えています。